

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入居者の高齢化・重度かに伴い安全面を優先してしまい、入居者の本来出来ることまでスタッフが手を出しすぎてしまい理念にある自立支援の意識が薄れている。	<ul style="list-style-type: none"> ・理念の見直し ・入居者の方のADLの再確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のモニタリングの中で、各担当が入居者の方のADLを確認、報告。ケアの確認の実施と職員全員のケアの共有を図る。 ・理念の見直し 	12ヶ月
2	33	現在、看取りの経験が無く、受入れには難しい。	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・見取りに対して、職員の不安の軽減や痰吸引の研修などの参加。家人、医療との連携の強化を実施。 ・看取りの研修への参加。 	12ヶ月
3	35	火災に対しての避難訓練は年2回実施しているが、防水害対策は実施していない。	<ul style="list-style-type: none"> ・水害時における避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・水害時における避難のマニュアル作成し避難訓練の実施。また、職員の避難時の避難に対する方法の情報の共有と指導。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。